

# 公益社団法人日本青年会議所 2019年度 基本資料

## 基本計画 (基本理念・基本方針)

### 基本理念

## 誰もが挑戦できる 幸せな国 日本の創造

### 基本方針

1. 誰も取り残さない持続可能な社会への改善
2. 価値デザインと消費拡大による日本経済の充実
3. 多様性社会を先導する人材の育成
4. 質向上とつながりの拡大による国際的組織への進化
5. 持続的なインパクトを与える機動的な組織運営

# 公益社団法人日本青年会議所 2019年度 基本資料

## 事業計画

[1] 日本青年会議所が主催し、各地会員会議所またはJCIと共に連携して行う運動・事業

1. 地域社会でSDGsを達成していくための事業の実施
2. 選挙における公開討論会の実施
3. アカデミー事業への参加促進

[2] 日本青年会議所が主催し、各地会員会議所またはJCIや各国青年会議所に対して、参加や参画など協力を依頼して行う事業

1. 京都会議 【 1月】
2. 金沢会議 【 2月】
3. サマーコンファレンス 【 7月】
4. 全国大会富山大会 【10月】
5. 国際アカデミー
6. 日本アカデミー
7. TOYP大賞
8. 褒賞
9. 各種視察団・使節団の派遣
10. 国際協力

[3] JCIが主催し、日本青年会議所が連携して行う運動・事業

1. JCI ASPAC(韓国／済州) 【 6月】
2. JCI World Congress(エストニア共和国／タリン) 【11月】
3. JCI AWARDSへの申請 【 4月・9月】
4. JCI TOYPへの申請 【 5月】

[4] 日本青年会議所が会頭所信に基づき、地区協議会と連携する事業

1. 地域社会でSDGsを達成していくための事業の実施
2. 国土強靱化にむけた社会基盤整備計画の実施
3. 地区・ブロック協議会・LOMの災害支援ネットワークの構築
4. 地域経済ビジョンを推進する事業の実施
5. JCカップ U-11 少年少女サッカー全国大会予選大会の実施

[5] 日本青年会議所が会頭所信に基づき、ブロック協議会と連携する事業

1. 地域社会でSDGsを達成していくための事業の実施
2. 地域に即した社会保障制度と地域のあり方を考える事業の実施
3. 多子社会の実現へ向けた議論を推進する事業の実施
4. ブロックと連携した会員拡大支援の実施
5. ブロックアカデミー事業と連携したカリキュラムの実施